

## さいたま市議会 9月定例会報告

さいたま市議会9月定例会が、9月1日から10月15日までの45日間の会期で開催されました。今定例会では一般議案のほか新型コロナウイルス感染症対策の補正予算、昨年度令和2年度の決算議案などが提出され、議会としても感染防止対策を講じつつ審査に当たりました。

私は、まちづくり委員会で既存ブロック塀等改善助成事業の促進を訴えました。



まちづくり委員会での質問

## 危険なブロック塀の撤去・改修で通学路の安全確保を!!

### 既存ブロック塀等改善助成制度の活用促進を!

平成30年6月の大阪北部地震で通学途中の小学生が、倒れてきた学校のブロック塀の下敷きとなって死亡したという痛ましい事故が発生したことから本市でも学校や公共施設のブロック塀の緊急点検、そして撤去や改修が進められました。そうした中、小森谷議員は民間のブロック塀の危険性を重視し、その年の9月の代表質問で、通学路の安全確保という観点から公共施設に限らず民間の塀であっても市として撤去・更新を促し安全対策を後押しをするような助成制度を作るべきであるとの提案をしました。それが契機となって平成31年4月には、さいたま市既存ブロック塀等改善助成要綱が定められて助成制度が開始されました。

そこで今議会ではこの助成制度利用によるこれまでの施工実績を確認するとともに今後の取り組みの促進等について質しました。

答弁に立った建築部長から、実績としては令和元年度は、申請件数75件、工事延長約1,150メートル、令和2年度は、申請件数70件、工事延長約940メートル、令和3年度(今年度)については、8月末時点で申請件数39件、工事延長約690メートルとなっていることが示されました。

また、ブロック塀等には登記や建築確認台帳などの

情報がないため、当初は塀の危険性について所有者に意識を持っていただくための直接的な周知啓発ができなかったことが明らかになりました。



そこで、ブロック塀等の改善対策を計画的、効率的に進めるため、昨年度(令和2年度)には市立小学校104校の通学路に面する高さ80センチを超えるブロック塀等を、道路からの目視により約4万2,000件調査したところ、その中で約2,300件の問題箇所が判明したことが示されました。そして、これらのブロック塀等の所有者に対しては、計画的に今年度からダイレクトメールによる安全点検の啓発と助成制度による改善を促しています。

さらに次の耐震改修促進計画の改定の際に助成金の期間延長なども必要に応じて行うことを考えているとの見解も示されました。

### 申請について

ブロック塀の高さや位置、新しい塀に建て替える場合の構造など、条件があることから、事前相談を行い職員が現地でも所有者立会いの下、助成金の対象範囲や工事の方法など確認してから申請を受け付けています。

**見沼区、西区、北区、大宮区、岩槻区**

**【北部建設事務所 建築指導課】(大宮区役所内)**

**TEL:048-646-3235**

## ワクチン接種の受験生枠設定を推進!

さいたま市では、12歳から39歳の方たちのワクチン接種予約開始は9月3日でしたが、その時点では全く予約が取れない状況でした。受験生が安心

して勉強に取り組めるよう小森谷議員は教育委員会及び市長側に受験生対象の接種会場を設けるよう強く要望し、9月28日からのスーパーアリーナでの受験生優先接種が実現しました。

## 令和4年度予算要望書を提出!!

令和3年8月31日、さいたま市の次年度予算編成へ向けて、「令和4年度予算編成並びに施策に対する要望書」を清水市長に提出しました。



予算要望書を清水市長に提出

今回の予算要望では、コロナ禍の課題に対応した施策の他に、豪雨や首都直下地震など大規模災害に備えた「防災・減災」への取り組みや、地球温暖化対策のためのゼロカーボンシティの実現に向けての施策も盛り込んでおります。

そのほか、これまで以上に高齢者支援や子育て支援・若者支援、更には快適な都市空間づくり等126項目にわたる施策を列記しております。

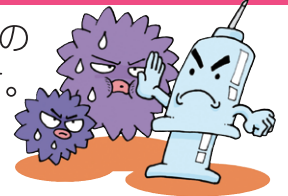
今後は、議会活動を通じて、それらの要望を粘り強く実現してまいりたいと思います。

## ♠ 新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が始まります!!

新型コロナ感染症の予防に効果があることが証明されたワクチンですが、接種後ある程度の期間が経過すると抗体保有率が下がると言われています。さいたま市では、2回目の接種後8か月を経過する方に11月から順次、接種通

知が送られ12月から3回目の接種が開始される予定です。

また、引き続き新型コロナウイルス感染症にかかるPCR検査等の検査体制を継続します。



## ♠ プレミアム商品券を発行します!! 《購入者募集は12月開始予定》

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、売り上げが減少している飲食店や生活関連サービス等における消費を促すため、市内商店等で利用可能な**30%のプレミアムの付いた商品券**を発行します。

❖**販売価格**: 額面13,000円の商品券を10,000円で販売

❖**販売数**: 60万【紙券42万冊、電子券18万セット】(予定。応募状況により変動) 1人4冊まで

❖**販売方法**: 市内在住または在勤・在学者を対象に、専用HPまたは専用応募ハガキにより申込みを受付

❖**商品券利用期間**: 令和4年2月～令和4年6月(予定)



また、**キャッシュレス決済のポイント還元**による消費活性化キャンペーン事業も12月に行われます。

❖**実施内容**: 市内中小規模事業者での買い物で、PayPayあるいはauPayで支払った場合、20%のポイントを付与(1回あたり上限1000円分、期間中上限1万円分)を付与。



## 皆様の声で実現しました!!

県道新方須賀さいたま線(片柳小南側信号から染谷入り口付近信号まで)について道路改修と歩道の安全対策のご要望があり、地域の皆様のご協力によってこの度、改修工事が行われました。



さいたま市議会議員

# 小森谷 まさる

市政についてのご意見・ご要望はお気軽に

TEL: 048-688-1047

FAX: 048-684-5392

komoriya@komei-saitamacity.com

https://komoriyamasaru.com/

